

(道路交通局)

事業名	事業費	説	明
交通需要マネジメント 施策の推進	536万2千円 財源内訳 [一般財源 536万2千円]	マイカー乗るまゝデー推進事業	318万円
		自動車利用の自粛を呼びかけること ことで自動車交通を抑制し、渋滞緩和、 環境意識の向上を図る。	
		交通ビジョン推進プログラムの展開	169万8千円
		交通ビジョン推進プログラムの更新 17年度に策定したプログラムのフォローアップ 及び評価を行うとともに、市民意見の反映に 努めながら、次期プログラムを策定する。	99万8千円
		ロードプライシングの研究 公共交通機関の利用促進や交通需要の平準化 を図る手法のひとつとしてロードプライシング の研究を行う。	70万円
		広島市都心交通対策実行委員会の運営 構 成 員 広島市、地域団体、商業・運輸業界、 関係行政機関等 事業内容 公共交通機関の利用促進、荷さばき 対策等	48万4千円

事業名	事業費	説明
既存交通の改善・機能強化	8億2,625万5千円 財源内訳 〔 国庫補助金 1,422万8千円 県補助金 402万7千円 市債 1億6,290万円 一般財源 6億4,510万円 〕	J R 広島駅新幹線口広場の整備 21万3千円 J R 西日本本社との協議・調整 J R 広島駅自由通路等整備 48万4千円 関係機関との協議・調整 J R 可部駅西口広場の整備 7,498万7千円 駐輪場整備 J R 可部線の輸送改善事業の推進 20万円 補助制度の適用可能性等について国等との協議を行う。 L R T システム整備費補助 1億6,000万円 路面電車の機能強化（L R T 化）を促進するため、国・県・市が協調して低床路面電車車両の購入費の一部を補助する。 補助対象者 広島電鉄(株) 補助対象 低床路面電車車両（3編成分） 事業費 9億6,000万円 〔 (負担区分) 広島市 1億6,000万円 広島県 8,000万円 国 2億4,000万円 広島電鉄(株) 4億8,000万円 〕

事業名	事業費	説明														
		<p>⑧ 交通ＩＣカードシステム整備費補助 2億4,793万9千円</p> <p>公共交通機関の速達性及び利便性を向上し、その利用促進を図るため、交通ＩＣカードシステムの整備費の一部を補助する。</p> <p>バス、路面電車 1億2,293万9千円</p> <p>補助対象者 広島県バス協会 広島電鉄株</p> <p>事業費 14億3,700万円 (負担区分)</p> <table border="0"> <tr> <td>広島市</td> <td>1億2,293万9千円</td> </tr> <tr> <td>その他市町</td> <td>4,006万1千円</td> </tr> <tr> <td>広島県</td> <td>1億6,300万円</td> </tr> <tr> <td>国</td> <td>3億2,600万円</td> </tr> <tr> <td>事業者</td> <td>7億8,500万円</td> </tr> </table> <p>新交通システム 1億2,500万円</p> <p>補助対象者 広島高速交通株</p> <p>事業費 5億円 (負担区分)</p> <table border="0"> <tr> <td>広島市</td> <td>1億2,500万円</td> </tr> <tr> <td>事業者</td> <td>3億7,500万円</td> </tr> </table> <p>バス運行対策費補助 3億3,553万9千円</p> <p>地域住民にとって必要不可欠な生活交通路線の維持を図るため、運行費の一部を補助する。</p> <p>地域主体の交通確保策に対する支援 59万9千円</p> <p>地域の交通を住民が主体となって検討する乗合タクシー等の実験運行等の取組みを支援する。</p>	広島市	1億2,293万9千円	その他市町	4,006万1千円	広島県	1億6,300万円	国	3億2,600万円	事業者	7億8,500万円	広島市	1億2,500万円	事業者	3億7,500万円
広島市	1億2,293万9千円															
その他市町	4,006万1千円															
広島県	1億6,300万円															
国	3億2,600万円															
事業者	7億8,500万円															
広島市	1億2,500万円															
事業者	3億7,500万円															

事業名	事業費	説明
		<p>交通施設バリアフリー基本構想作成 51万円</p> <p>J R 中野東駅及び J R 安芸中野駅 周辺地区</p> <p>交通バリアフリー教室の開催 33万4千円</p> <p>交通事業者等を対象に体験型のバリアフリー教室を開催することにより、高齢者や障害者に対するソフト面でのバリアフリーを推進する。</p> <p>低公害バス車両購入費補助 300万円</p> <p>環境に配慮した低公害バス車両の導入を促進するため、国と協調して購入費の一部を補助する。</p> <p>補助対象者 乗合バス事業者</p> <p>補助対象額 低公害バス車両価格と通常車両価格の差額</p> <p>補助限度額 1台につき100万円 (国は補助対象額の1/2)</p> <p>⑨ 循環型公共交通ネットワークの導入検討調査 245万円</p> <p>デルタ内において利便性が高くわかりやすい公共交通ネットワークを形成するため、L R T 環状線の可能性も含め、現在の放射型交通網を補うバス等公共交通の環状線の導入を検討する。</p>

平成19年度(6月補正後) 道路・街路等事業

区 分	19年度 (6月補正後)	18年度	差 引	対前年度伸率
広島高速道路	99億660万円	106億1,400万円	7億740万円	6.7
有料道路事業	65億5,000万円	63億2,000万円	2億3,000万円	3.6
関連公共事業	33億5,660万円	42億9,400万円	9億3,740万円	21.8
道路・街路等	286億2,493万円	262億7,114万1千円	23億5,378万9千円	9.0
新設改良	235億9,573万3千円	212億5,167万5千円	23億4,405万8千円	11.0
維持補修	20億8,520万円	22億610万円	1億2,090万円	5.5
用地先行取得等	19億740万円	17億4,567万円	1億6,173万円	9.3
農道・林道整備	10億3,659万7千円	10億6,769万6千円	3,109万9千円	2.9
合 計	385億3,153万円	368億8,514万1千円	16億4,638万9千円	4.5

増の主な要因 道路・街路等(新設改良) 23億4,405万8千円

新球場周辺道路等整備	21億7,830万円
常盤橋若草線(公共施設管理者負担金)	7億8,316万8千円
可部大毛寺線	2億7,100万円
可部駅西口広場整備	2億6,439万5千円
中広宇品線	1億7,400万円
畑口寺田線	1億 900万円

減の主な要因 広島高速道路関連公共事業 9億3,740万円

矢賀大州線	13億7,800万円
広島南道路(期)	3億3,060万円

事業名	事業費	説明
広島高速道路の建設	14億660万円 財源内訳 〔 国庫補助金 7億1,895万円 〕 市債 4億6,990万円 一般財源 2億1,775万円	関連公共事業（市施行） 矢賀間所線（府中仁保道路関連） 9,200万円 橋りょう上部工（府中町への負担金） 矢賀大州線（府中仁保道路関連） 10億7,400万円 J R 立体交差部工事等 東雲線（府中仁保道路関連） 7億8,200万円 用地取得等 広島南道路（期） 8億1,260万円 用地取得等 温品二葉の里線（東部線関連） 7億9,400万円 用地取得等

事業名	事業費	説明	明
街路整備	47億365万円 財源内訳 〔 国庫補助金 21億2,011万円 市債 20億3,970万円 負担金 900万円 一般財源 5億3,484万円 〕	拠点地区を連絡する街路の整備	13億5,320万円
		中広宇品線	7億4,600万円
		中筋温品線	1億4,100万円
		霞庚午線	4億620万円
		長束八木線	6,000万円
		良好な市街地を形成する街路の整備	21億1,245万円
		駅前線	4億6,800万円
		高陽可部線	4億400万円
		西原山本線	6億4,000万円
		畑口寺田線	4億9,290万円
		吉島観音線	6,755万円
		寿老地中地線	4,000万円
		市街地整備等を支援する街路の整備	8億1,400万円
		比治山東雲線	6億8,100万円
		段原蟹屋線	1億300万円
		東雲大州線	2,500万円
		可部大毛寺線	500万円
		電線共同溝の整備	1億円
		御幸橋三篠線	
		道路と鉄道との立体交差化	3億2,400万円
東部地区連続立体交差事業			

事業名	事業費	説	明
道路・橋りょう整備	63億6,220万円	周辺市町村との連絡道路網の整備	3億8,100万円
	財源内訳		
	国庫補助金 17億2,455万円	国道433号(大古谷)	4,000万円
	市債 33億2,210万円	東広島白木線	2,700万円
	負担金 250万円	国道488号(湯来)	2億5,500万円
	財産売払収入 4,760万円	国道488号(雲出)	4,000万円
	一般財源 12億6,545万円	広島豊平線	1,900万円
		市内幹線道路網の整備	7億900万円
		東広島バ`ル`スクエ`道路	3億2,000万円
		安芸1区押手線ほか2路線	
		久地伏谷線	1億5,500万円
		大林井原線	3,300万円
		広島湯来線	1億3,100万円
		矢野中央線	5,000万円
		勝木安古市線	1,000万円
		伴広島線	1,000万円
		新球場周辺道路等整備	22億6,140万円

事業名	事業費	説明
		主要生活道路の整備 10億6,010万円 安佐南1区134号線ほか1路線 8,870万円 八幡橋架替 2億5,000万円 山王大橋架替 2億200万円 境橋架替 1億3,000万円 一般整備 3億8,940万円 電線共同溝の整備 2億2,050万円 西1区駅前観音線(中広通り) 7,900万円 東5区天満矢賀線(あけぼの通り) 2,800万円 東海田広島線(城北通り) 3,250万円 中1区215号線(大手町) 3,200万円 中1区鷹野橋宇品線(鷹野橋) 2,200万円 中3区中広宇品線(城南通り) 1,500万円 中1区駅前吉島線(駅前通り) 1,200万円 交通安全施設の整備 14億7,770万円 歩道新設・改良(19箇所) 6億210万円 横断歩道橋新設(1箇所) 5億4,600万円 交差点改良(2箇所) 9,540万円 福祉環境整備 8,990万円 段差解消、誘導ブロック設置、 透水性舗装 防犯灯設置 800万円 安心・安全な通学路の整備 6,200万円

事業名	事業費	説明
		<p style="text-align: right;">一般整備 7,430万円</p> <p style="text-align: right;">事業用代替地整備 4,760万円</p> <p style="text-align: right;">一般補修 2億490万円</p>
五日市旧港地区整備 (開発事業特別会計)	<p style="text-align: center;">1,590万3千円</p> <p>財源内訳</p> <p style="margin-left: 20px;">〔 財産売払収入 〕 1,590万3千円</p>	下水道整備負担金その他
空港機能の充実・ 強化	<p style="text-align: center;">127万5千円</p> <p>財源内訳</p> <p style="margin-left: 20px;">〔 県負担金 〕 63万7千円</p> <p style="margin-left: 20px;">〔 一般財源 〕 63万8千円</p>	飛行場周辺環境対策 住宅防音工事、空調設備運転費補助

事業名	事業費	説明	明
港湾整備	16億2,039万円 財源内訳 〔市債 9億2,130万円 一般財源 6億9,909万円〕	国・県施行港湾整備事業負担金	
区分	全体事業費	うち市負担金	事業内容
宇品	1億3,900万円	3,475万円	防波堤整備
出島	35億円	8億7,500万円	廃棄物埋立護岸の整備
五日市	4億3,600万円	9,100万円	干潟再生整備、橋梁耐震補強
高潮対策	13億3,000万円	2,300万円	胸壁、防潮岸工事など
観音・廿日市	11億1,323万4千円	5億5,661万7千円	過年度整備に係る償還負担金
その他	1億2,006万9千円	4,002万3千円	吉島地区遊歩道整備など
合計	66億3,830万3千円	16億2,039万円	
自転車等駐車対策	5,577万5千円 財源内訳 〔国庫補助金 1,760万円 市債 1,810万円 一般財源 2,007万5千円〕	駐輪場整備 富士見第二、第三路上駐輪場整備 設置場所 平和大通り北側 (流川・薬研堀地区) 収容台数 500台 小町路上駐輪場整備 設置場所 平和大通り南側 収容台数 470台 J R 瀬野駅駐輪場増設 収容台数 280台 350台	5,150万円 1,792万6千円 2,394万4千円 963万円

事業名	事業費	説明
		<p>自転車等放置防止対策 427万5千円</p> <p>放置自転車等の多い地区の撤去を重点的に行う。</p>
<p>⑧ 自転車都市ひろしまの推進</p>	<p>72万7千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 72万7千円 〕</p>	<p>自転車利用の実態調査・把握</p>
<p>交差点交通処理の見直しによる渋滞対策</p>	<p>400万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 400万円 〕</p>	<p>交通渋滞が発生している交差点の交通実態調査や交差点解析を実施し、交差点交通処理の見直しによる渋滞対策を検討する。</p>
<p>可部線廃線敷の利活用の推進</p>	<p>3,230万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 財産収入 3,230万円 〕</p>	<p>17年度に策定した「可部線廃線敷再生ビジョン」に短期的な利活用として位置づけたサイクリングロード等の整備に向けて鉄路の撤去・売払いを行う。</p>

事業名	事業費	説明
河川整備	1億2,480万円 財源内訳 〔 国庫補助金 1,000万円 〕 〔 県補助金 1,000万円 〕 〔 市債 9,490万円 〕 〔 一般財源 990万円 〕	河川環境整備 3,000万円 瀬野川高水敷 普通河川改良 8,590万円 自然環境保全河川 4,200万円 大槌川 一般整備 4,390万円 一般補修 890万円